

# NPO法人 いすみライフスタイル研究所 活動紹介



NPO法人いすみライフスタイル研究所

# 千葉県いすみ市について



<電車>

東京駅から大原駅まで

特急で1時間10分

上総一ノ宮駅を利用する人も多い。

<車>

東京駅八重洲口から

圏央道市原鶴舞ICまで

(アクアライン経由) 60分

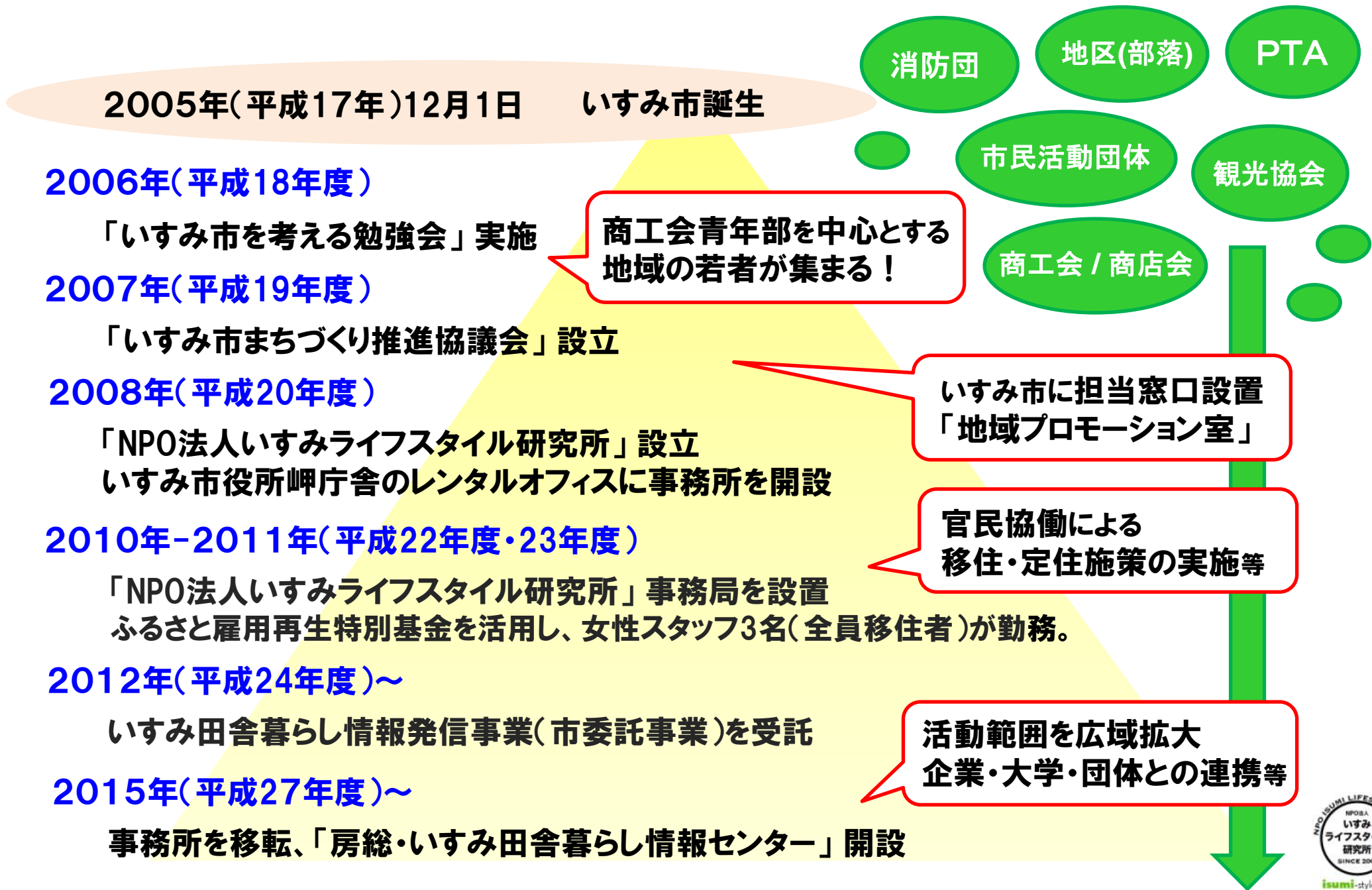
- 誕生 2005年(平成17年)12月5日  
(夷隅町・大原町・岬町が合併)
- 人口 35,438人 (2023年10月1日現在)
- 面積 157.5平方キロメートル

- おもな生産物  
米、野菜、梨、ブルーベリー、畜産、  
イセエビ(水揚げ量トップクラス)、  
真ダコ など

- 経済団体 夷隅商店会、大原中央商店街(協)、  
(協)岬信販チケット連盟<椎木・長者>  
いすみ市商工会

- キーワード いすみ鉄道、いなか暮らし(移住・定住)、  
オーガニック給食、大原はだか祭り、  
太東崎灯台、波の伊八、サーフィン、  
港の朝市(大原漁港)、釣船、  
天然ガス、ヨウ素、洋上風力 など

# NPO法人いすみライフスタイル研究所の生い立ちと背景



# NPO法人いすみライフスタイル研究所の活動紹介 (2023年10月現在)

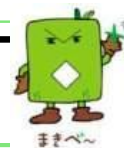


- ・房総・いすみ田舎ぐらし情報センター窓口開設
- ・WEBサイト『[isumi-style.com](http://isumi-style.com)』を活用した情報発信
- ・暮らし・空き地・空き家のサポート
- ・空き店舗・空き施設の活用および相談対応
- ・魅力ある作り手の発掘・支援
- ・各種中間支援
- ・移住・定住促進ツアー・イベントの企画・運営・支援
- ・SDGsを意識した持続可能なまちづくりのための活動
- ・いすみ市の有機農業普及・学校給食の取り組み等を応援
- ・市内外での情報発信
- ・ドラマ撮影協力・取材対応・映像・コンテンツ制作
- ・行政・企業・大学・団体との連携・協働
- ・研修受入れ・講演 等



様々なつながりで、地域の方々と協力しながら、田舎暮らしのサポートを行っています。





# NPO法人いすみライフスタイル研究所のメンバー紹介 (2023年10月現在)

地元・Uターン・J・Iターン (移住)、職業も様々。年齢も40～50代中心に20～30代も。正会員は市内・市外在住。

Uターン 理事長



高原和江  
野菜ソムリエ上級プロ

Uターン 副理事長



栗林正明  
クリバヤシ印刷

Uターン



奥村雄司  
(有) 夷隅  
シャッターサービス

Jターン



江崎 亮  
房総サステナブル社会デザ  
インセンター・(有) イープロ

Jターン 監事



高木繁昌  
映像作家

Uターン



石崎正之  
セブンイレブン  
上総夷隅店

Uターン 理事



手塚幸夫  
房総野生生物研究所

Iターン



湯川伸也  
外房ベース不動産

Uターン 橋本安史  
(有) 岬石油  
・ワイルドキッズ  
オートキャンプ場

Uターン 今関茂行  
いまげき看板

Uターン 三神安史  
(株)スタジオティガ

Iターン 立山徳子  
関東学院大学

Uターン 顧問



君塚正芳  
(有) キミヅカ



当NPO  
キャラクター

## 正会員

Iターン



田中藍子

地元



藤江信一郎

Uターン

莊司和樹  
つるかめ農園  
吉田 淳  
黒川友美  
太田雅彦

<市外在住>

牧村秀俊  
仲村康弘  
鈴木菜央  
庄子幸子  
大八木正弘  
ほか

<県外在住>

長畑 誠  
田中 猛  
佐々木浩昭  
ほか

# 房総・いすみ田舎暮らし情報センター開設（空き施設の活用）



2015年6月NPO事務所を、  
長者商店街の空き店舗に移転。

- ★房総・いすみ地域 田舎暮らし情報センター
- ★移住サテライト相談所を開設・運営。

移住希望者の移住前後の  
相談に加え、  
地域の方からの人探しや  
物々交換の相談など、  
「地域のよろず相談所」  
となっています。



MTGスペースの提供  
レンタサイクルなども



地域情報から  
お仕事情報なども  
提供しています。

ハブ的な役割をもち、  
日常的に循環を生む

# WEBサイト『isumi-style.com』を活用した情報発信



NPO いすみライフスタイル研究所

isumi-style.com



次世代の『いなな生活』を提案。

リンク集 | プライバシーポリシー | このホームページについて | サイトマップ | お申し込み・お問い合わせ



夷隅川流域の環境保全と持続可能なまちづくりのために、地球環境基金の助成事業を2016年度から行っています。2021年度から新しい事業に取り組みはじめました。

活動名：夷隅川流域を柱に生きものの力を借りた地域循環共生圏づくり準備活動

NPO法人環境パートナーシップちば「夏休みユースボランティア」登録イベントは、こちら >>

「いすみ自然と共生する里づくり連絡協議会」の取り組みの中から生まれた  
いすみの生物多様性テキスト  
「いすみの田んぼと里山と生物多様性」  
PDF配布中

学校給食の有機化から、SDGsまで。  
次代に残したい「食・農・環境」のまちづくり  
「いすみオーガニック？何それ？」  
PDF配布中

いすみ暮らしサポート  
いすみ・外房地域での快運で安心な田舎暮らしづくりを、いすみ研がサポートします。  
お気軽にお問い合わせください。

NPO Isumi Lifestyle Laboratory

isumi-style.com



自分生活いすみ

第22回  
地域とのつながりを大切に、榎木さんのスイーツづくりライフ

「モダンな田舎いすみ」では、自分らしく思い思いの生活をエンジョイしている人たちがたくさんいます。そんな人たちの「暮らしている暮らし」を、スタッフがご紹介していきます。

## 英語版サイト

isumi-style.com English Version

自分生活いすみ

第22回  
地域とのつながりを大切に、榎木さんのスイーツづくりライフ

「Another Belly Cakes 地域の食文化も喜ぶお祭り」この暑がれた夏が軒先に置かれる時、市内にある民家は、ケーキショップに変身します。この日は、今度の主人公、榎木裕子さん。千鳥屋町のイベント会場を中心に活躍する、フリーランスのデザイナーです。

## 継続した活動と地域情報の発信・共有 多様なライフスタイルや働き方も紹介

寄付のお願い  
NPO法人いすみライフスタイル研究所の活動を支えていただくため、皆さまからの寄付をお願いしております。どうぞよろしくお願いいたします。

オール千葉で「おもてなし」

いすみ川リバークリーンクルーズ  
もれなくSDGsが実現！ 30名と超えてほしい！

初めての方  
お子様 参加OK

主催：NPO法人いすみライフスタイル研究所

「地域での暮らしを楽しむ人たち」にフォーカスし、その暮らしを通じ、地域の良さや価値を伝え、地域で暮らす(過ごす)イメージを具体的に伝える





# 暮らし・空き地・空き家のサポート

## 暮らしのサポート

お困りごと誰に相談したらいいかわからず、先延ばし、でもどうにかしたい。そんなことはありませんか？相談してみたら、解決できる方法があるかもしれません。お気軽にご相談ください。



●不用品や片付け相談  
譲りたいものがある方  
片付けでこまっている方など  
のご相談。

●飲食・雑貨・癒しなど、移動販売  
イベント出店等のサポート  
長者マート・いすみライフマーケット  
inちまちなどへのご出店  
机・いす・テント等のレンタル  
イベント初出店等、各種ご相談

●イベント企画・運営相談  
イベントを開催したいけど、ノウハウや必要備品、打ち合わせ場所がない、事務局対応ができない等

●人やモノ探し相談  
こんなことができる人いないかな？  
こんなものないかな？など  
お探し物のご相談

●いすみ市・周辺地域情報  
いすみ市・周辺情報がございます。  
お気軽にお立ち寄りください。

●いなか暮らしをしてみたい方  
向け各種ご相談  
いすみ市情報、お家探し、いなか暮らし  
についての各種ご相談

\*ご相談内容により、有料となる場合は、お見積りをさせていただきます。

NPO法人いすみライフスタイル研究所  
房総・いすみ田舎暮らし情報センター  
火～金曜日: 10:00～17:00  
※土・日・月・祝祭日はお休みとさせていただきます。  
千葉県いすみ市岬町長者475  
(いすみ市路線バス市内循環線千葉銀行長者支店バス停前)  
Tel: 0470-62-6730 Fax: 0470-62-6731  
E-mail: isumi-style@bz03.plala.or.jp

上記のご相談対応等、自主運営で行っております。運営サポートや会員は随時募集中です。

## 空き家・空き地サポート

空き家の管理は、最低でも毎月1回程度、継続的に行うことが大切です。ですが、ご自身での管理が難しく、そのままにしてしまうケースが多くなっています。ご自身での管理が負担になってきた場合は、空き家の管理を委託するという事もできます。また、片付け、掃除、草刈りなど、空き家・空き地のことでお困りごとなどありましたら、まずは相談してみませんか？よい方法がきっとみつかります。

＜空き家管理＞

- 敷地内部目視点検
- 簡易清掃(玄関回りなど)
- 庭木確認
- 郵便受け確認
- 簡易清掃(建物内)
- 防犯確認
- その他、草刈りや庭木の手入れ
- 害虫・害獣の駆除、緊急時巡回など
- オプションもございます。

敷地内見回り  
建物外部目視点検  
通風・換気・通水

空き家を貸したり・売りたいけど、どこから片付けたらいいかわからないなどのご相談もお受けしています。



### 行きとどかない空き地の草刈りサポート や年間を通しての確認、管理など





# 空き店舗・空き家活用サポートの事例



## ● 空珈琲 (MOKUコーヒー) さん

いすみ市岬町椎木



長者マート出店

→大原漁港 港の朝市出店

→店舗オープン

(港の朝市・イベントなどにも  
ご出店)



空き店舗活用・チャレンジ出店

店舗オープン等サポート



## ● NPO法人いすみ ライフスタイル研究所事務所



片付け・修繕  
空き店舗活用

### その他

・いすみ市岬町椎木

空き店舗活用・開業サポート

・いすみ市岬町長者

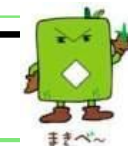
空き店舗活用・チャレンジ出店  
店舗オープン等サポート

・いすみ市大野

空き家片付け・修繕・活用サポート



# 空き施設の活用の事例：「いすみライフマーケットin ちまち」開催



千町保育所跡地2011年3月末、統廃合により閉鎖  
2012年3月スタート。2018年3月 6年69回で連続開催終了

季節ごとのイベントを楽しむ機会の提供  
子どもたちが自ら遊べる仕掛けづくり。

「いすみであれこれむすばれる」

空き施設  
の活用

市内外の方、移住された方、  
地元の方の交流の場づくり

伝統料理の継承  
行事食の学びの場  
旬の食を楽しむ  
場づくり



もちこみ企画の支援

継続した支援と  
つながる場所づくり

子どもたちの様々な  
体験の場 等

販売の機会の提供  
販売デビューの支援 等

視察、研修、WS等



## 空き施設の活用の事例：チャレンジショップ「長者マート」

「いすみであれこれむすばれる」場をより日常に  
いすみ市周辺の魅力あるつくり手が生み出す商品を発掘  
つくり手支援・起業サポート

「いすみライフマーケット」開催など、つくり手さんの活躍の場を提供



継続した  
つながる  
場づくりと  
一押し支援

マーケットやイベントから日常に  
趣味から仕事に

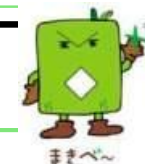
新たなコラボや中学生と  
商店街の地図の作成など



様々なチャレンジによる失敗と成功。  
2018年秋・冬  
ステップUPして2店舗独立。



# イベントやマーケットの広がり・つながり



## 「いすみライフマーケット in ちまち (2012年～2018年)」

開始当時(2012年)、市民マーケットは、年に1回または不定期開催が多い中、毎月定期開催を継続し、出店者さんを支援。食・音楽・スポーツなどテーマ別イベントも開催しました。



## 里だけではなく海でも

大原漁港  
港の朝市



開催期間中、年々ご出店くださる方々が増えると同時に、イベントやマーケットの開催が増えていきました。



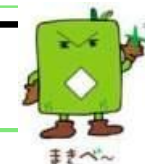
移動販売や  
小商い型の起業も増加



いすみ地域周辺で多く開催されるようになってきた市民マーケット(ミニマルシェ)やイベントの企画・運営の連携・サポート・情報発信協力など



# イベント企画・中間支援



房総でキラリと光るつくり手が集う  
「房総スターマーケット」実行委員



広域  
連携

いすみ・鴨川・館山など広域を結んでの  
地域活性化プロジェクト。  
「房総ジャンボリー」実行委員

音楽  
文化



食

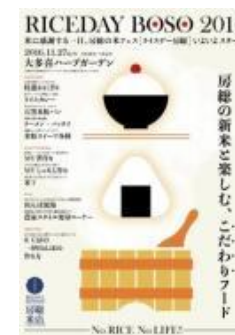


「外房ビーチスポーツフェスタ  
in 大原海岸2015」実行委員

海  
スポーツ



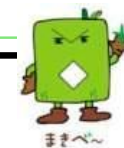
「ライスデー房総」実行委員



地域みなさんと実行委員会形式でいすみ地域周辺や広域でマーケットやイベントを開催。企画から運営、情報発信、各種支援など



# 移住定住促進・田舎暮らし体感ツアーの企画・運営



## ● 移住定住促進・田舎暮らし体感ツアー 企画・運営

定員15名程度 参加者20代～70代  
県内や関東近郊からご参加

### ● 古民家ライフスタイル見学ツアー



古民家で暮らしている人のお宅を訪問。  
空き家も見学した。

- ・ドラマロケ地を巡る旅
- ・酒蔵&チーズ工房見学ツアー
- ・食と農と自然の暮らし体感ツアー  
など多数開催

従来の観光地を巡るツアーではなく、  
日常の暮らしぶりや  
ライフスタイルを知るツアーを実施

## ● 農業体験イベント企画・運営

- ・手打ちそばひらが そばの種蒔き、収穫、そば打ち体験
- ・漁師工房「拓」 お肴さばき方道場！
- ・手前味噌を作ろうの会 など開催



農業体験を通し、  
いすみの魅力を知るきっかけを提供。  
地元の人と協働で開催。

婚活イベントも開催

- ・房総いすみで農コン！
- ・房総いすみで牧場婚活
- ・謎解きトレッキング&  
食用菜花摘み♪ など開催



男女の出会いを応援するだけでなく、  
参加して楽しかったと思える内容を企画。  
(少人数で開催)

現在、いすみ市定住促進協議会のツアーサポートや田舎暮らし体験ツアー  
現地コーディネーター、アドバイスなど

# SDGsを意識した持続可能なまちづくりのための活動



・地球環境基金の助成金を活用し、**夷隅川流域における地域資源の保全・保護**の目的のために、  
**「森・里・水田・川・海一体型環境保全による夷隅川流域での生物多様性と里山・里海環境維持活動」**を  
 2016年度から2020年度まで実施。  
 2021年度・22年度は、「夷隅川流域を柱に生きものの力を借りた地域循環共生圏づくり」の準備活動

・「環境パートナーシップちば」の「SDG s 達成のためのESD担い手育成事業」に参加、「SDGsを進めるプラットフォームづくり」に協力。

・H25～27 地域主導型再生可能エネルギー等事業化検討・事業化計画策定委託業務（環境省）受託  
 ソーラーシェアリングを事業化



# いすみ市の有機農業普及・学校給食の取り組み等を応援

## いすみオーガニック専門店「いすみや」

いすみの  
田んぼと里山と  
せいふつたようせい  
生物多様性



公・民・教育機関連携・支援

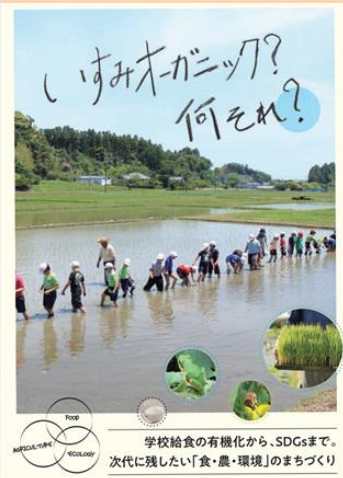
教育ファーム・  
いすみの生物多様性テキスト  
「いすみの田んぼと  
里山と生物多様性」発行 等

地球環境基金助成金活用



いすみ市の学校給食のご飯は、全量いすみ市産の有機米。野菜も有機化を進めておりその米や野菜を購入できる。

**情報交換  
つながりの場にも**



「認定NPO法人サービスグラント」プロボノのみなさんと協働

「いすみの学校給食有機化等の取り組み紹介パンフレット」の制作

印刷 地球環境基金助成金活用





# 市内外での情報発信

## ●市内外に向け情報発信活動

## 市内・外のイベント等・地域情報発信PR

### 印刷物を作成・配布



ニュースレター  
「isumi-style.com」



## いすみ市内の郵便局に 情報発信コーナーを設置



いすみ市役所、公民館、観光センター、  
直売所、地元スーパーなどでも配布

郵便局に合わせた  
オブジェ。  
(バラ、伊勢えび他)





# ドラマ撮影協力・取材対応 / 映像・コンテンツ制作

## ●ドラマ撮影協力・取材対応

NHKBSプレミアムにて全国放送  
2013年10月、2014年1月、3月に放送  
「菜の花ラインに乗りかえて」

<主なキャスト>

吹石一恵さん・石黒賢さん・梅宮辰夫さん  
いすみ鉄道観光大使の渡辺正行さんも出演！

NHKラジオ「ひるどき情報ちば」  
NHK「とっておきサンデー」などへの協力も



撮影風景の様子(国吉駅)



NHK関東甲信越地域放送文化賞、  
NHK関東NHK千葉放送局長賞受賞

様々な撮影協力や情報発信  
緊急対応などにも対応させていただきました結果、賞もいただくことができました。

フジテレビ系列にて全国放送  
「SUMMER NUDE」



フジテレビ系列にて放送  
「ぶらぶらサタデー」

テレビ朝日系列にて放送  
「イチから住」～前略、移住しました～  
他多数

★いすみでのフィルムコミッションの先駆けとなりました。  
現在は、依頼も増え、いすみ市および、いすみ外房フィルムコミッションで対応。

## ●映像・コンテンツ作成

WEBサイト

「菜の花ラインもりあげ隊」にて  
放送に向けて撮影秘話を発信中！ (<http://nanohanaline.com/>)



撮影裏話など、情報発信。  
今後はロケ地紹介などを検討。

ロケ地  
マップも  
作成しました。

撮影場所の案内、エキストラ協力、宣伝など一緒に取り組んでいる様子が紹介されています。

オフィシャルHPでの  
「地元直送！ロケ地の沿線紹介」  
映像制作  
取材を担当



その他、いすみ市プロモーションDVD  
千年先も「古里」など



# 協働団体・ネットワークについて



あいこ農園



つるかめ農園

★星空の 小図書館



＜行政＞  
千葉県  
いすみ市

他

＜教育機関＞  
市内小中学校  
千葉大学

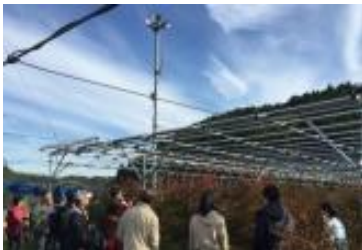
他

NPO法人  
いすみライフスタイル研究所



＜市内団体・市民等＞

いすみ市商工会  
いすみ市観光協会  
各地区商店街組合  
市内各種活動団体  
各協議会  
市民の皆さん 他



＜企業＞  
いすみ自然エネルギー  
いすみ鉄道  
千葉銀行  
ツーリズムいすみ (DMO)  
SOTOBO ISUMI 他

＜市外団体等＞  
環境パートナーシップちば  
市外 (近隣市町村) 県内外  
各種活動団体  
プロボノのみなさん 他



他、各種コミュニティ  
や取組に参加・協働



isumi-style.com

# 各協議会への参画



## いすみ市定住促進協議会



## 自然と共生する里づくり連絡協議会



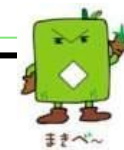
## いすみ自然エネルギー推進協議会



## いすみ未来のふるさと協議会



# 千葉県 / 地域振興事務所・農業事務所 連携の事例

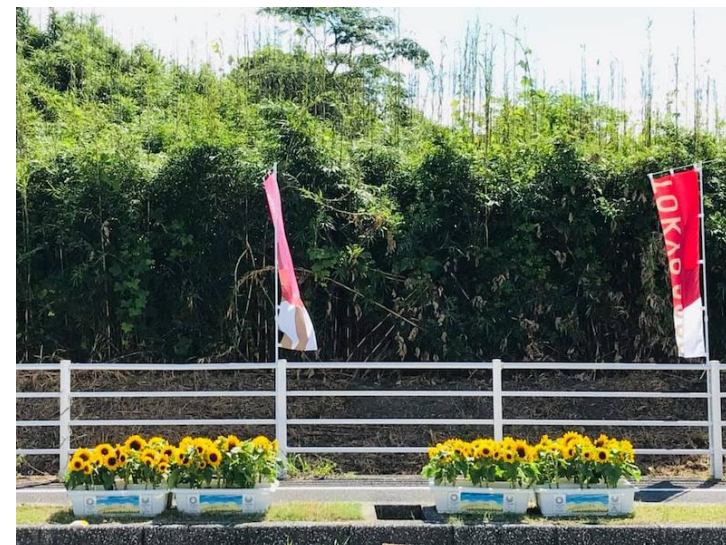


## 夷隅地域振興事務所

## 長生地域振興事務所

### 千葉県民の日事業

### おもてなしCHIBAプロジェクトin九十九里・外房 ～ひまわりと笑顔で結ぶオリンピック～





# 大学連携の事例

# 企業連携の事例

千葉大学  
「地（知）の拠点大学による  
地方創生推進事業（COC+）」



千葉銀行様 主催  
ちばぎん移住・定住セミナー  
IN 日本橋  
コーディネート・パネラー・  
移住相談 等



いすみ市と武蔵野美術大学による  
産官学民協働プロジェクト  
「いすみ市発  
房総ライフスタイル・プロジェクト」



JTB様  
インテリジェンス様  
ちばの暮らし魅力体験ツアー  
千葉しごと生活体験バスツアー 等



ソーケングループ  
株式会社ソーケン製作所様  
都内でのいすみPR  
いすみ鉄道ツアー等



インターンシップ・地域活動受入  
卒論ヒアリング対応 等

千葉大学・東京大学・上智大学  
駒澤大学・慶応大学・関東学院大学  
明治大学大学院 ガバナンス研究科 等

アップフロントグループ様  
SATOYAMA & SATOUMI  
movement  
「遊ぶ。ふれあう。体験する。  
SATOYAMA & SATOUMI  
秋キャンプ IN いすみ」等



isumi-style.com



# 研修受入れ・講演

## 研修・ゼミ合宿受入れ

研修・ツアー・ゼミ合宿の受入れのコーディネート役を担当。



明治大学大学院・丸の内朝大学・上智大学ゼミ合宿  
八千代エンジニアリング早稲田大学プロフェショナルWS  
リクルート住まいカンパニー 他

## 講演依頼

いすみ市と一緒に取り組んでいる「市民協働」について依頼を受け、出張講演や中学校での講演も過去の実績：静岡県・長野県・山梨県など



岬中学校特別講座



「楽園信州」推進協議会

**地方自治体への「移住定住・情報発信」  
政策・施策の調査・立案・実施サポートも**

## 視察受入れ

取り組みについて話を聞きたいと自治体、まちづくり団体などの視察受入れに対応。  
いすみ市役所職員も同席 等



茂原市



長野県小諸市



茨城県大洗町 など

## ＜JICA実地研修受入れ＞「住人主体のコミュニティ開発」

対象国：フィリピン、東ティモール、モロッコ、タンザニア、カメルーン、スワジランド、ハイチ、ベリーズ





読売新聞 千葉版 2017年1月1日

## 移住の喜び伝えたい

### 体験語り懸け橋に



移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。前理事長の高原正芳さん(左)、前理事長の高原正芳さん(右)。前理事長の高原正芳さん(左)、前理事長の高原正芳さん(右)。



地方創生に向けた「地方版総合戦略」が県内の自治体で決定し、今年から本格的な実行に入る。人口減少や少子高齢化、地域資源の活用など、課題を克服し、よき行を築き上げていく。移住への取り組みの最新情報をレポートする。

「いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したい」という声。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

いすみ市は、田舎のイメージでいいけど、移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。移住したいという声は、いすみ市には多く聞かれます。

田中さん(右)は、移住者として、いすみ市に移住しました。移住者として、いすみ市に移住しました。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

千葉日報 2019年1月12日

## 房総WOMAN

☆3☆  
☆突き進む女性たち

## 人気移住地の「相談役」



「豊かな自然環境を維持して市をより良くしたい」と話す高原さん(いすみ市)

田舎暮らし人気地のいすみ市。市内の兼業農家で育つ移住者を手掛けた「田舎暮らしは嫌い」をテーマにした「いすみ市」が、移住者を受け入れるための相談役として注目を集めている。自然、後、野菜ソムリエの資格を求め、資格を取得した。食に関する相談窓口を担い、地域、中、食物アレルギーや農

いすみライフスタイル研究所理事長 高原 和江さん(47)

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

田舎暮らし人気地のいすみ市。市内の兼業農家で育つ移住者を手掛けた「田舎暮らしは嫌い」をテーマにした「いすみ市」が、移住者を受け入れるための相談役として注目を集めている。自然、後、野菜ソムリエの資格を求め、資格を取得した。食に関する相談窓口を担い、地域、中、食物アレルギーや農

いすみライフスタイル研究所理事長 高原 和江さん(47)

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

いすみ

## 住民目線で情報伝える

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

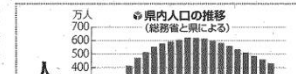
移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市



県が2018年に発表した人口ビジョンによると、60年の県内人口は約433万5000人、10年(約821万6000人)と比べ約30万、約188万人の大規模減だ。

有識者による「日本創成会議」は14年、若年女性の急減で将来、消滅の可能性のある自治体が全国の約半数になるとした。県内では長岡町や館南町など26市町と、千葉市花見川区が含まれている。

県内では多くの自治体が、住宅補助などの人口減対策を実施。長岡町では、町内に45歳以下の未婚女性が購入した場合、200万円を上限に「奨励金」を出している。銚子、鴨川市などでは、移住の前段階として居住体験を行っている。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

移住のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、前理事長の高原正芳さん(左)。

### 移動カフェ 自然楽しむ



那古寺の境内で移動型カフェの開設準備を進める佐藤さん(左)。妻の藤美さんも手伝って来た。(12月10日、館山市で)

那古寺の境内で移動型カフェの開設準備を進める佐藤さん(左)。妻の藤美さんも手伝って来た。(12月10日、館山市で)

那古寺の境内で移動型カフェの開設準備を進める佐藤さん(左)。妻の藤美さんも手伝って来た。(12月10日、館山市で)

那古寺の境内で移動型カフェの開設準備を進める佐藤さん(左)。妻の藤美さんも手伝って来た。(12月10日、館山市で)

那古寺の境内で移動型カフェの開設準備を進める佐藤さん(左)。妻の藤美さんも手伝って来た。(12月10日、館山市で)

那古寺の境内で移動型カフェの開設準備を進める佐藤さん(左)。妻の藤美さんも手伝って来た。(12月10日、館山市で)





# マスコミの反響 テレビ・ラジオ取材

天然ガスなどの自然エネルギー、若者の移住について話題が増える



「エコな暮らし方ツアー」  
での天然ガス見学  
NHK首都圏  
「首都圏ネットワーク」



田舎へ向かう若者達いすみ市定住ライフ  
千葉テレビ「NEWSチバ930」



プロジェクト2030  
地方へ移住をする若者  
NHK首都圏「おはよう日本」

取り組みについての依頼の他、取材・撮影協力が増える



NHKドラマ  
「菜の花ラインに乗りかえて」



フジテレビ  
「ぶらぶらサタデー」



フジテレビ  
「サマーヌード」

★取材対応も多数行ってきました。現在は、いすみ市役所および、いすみ外房フィルムコミッションで対応しております。依頼件数も増加しています。

＜取材協力＞  
テレビ朝日「オトナ少年の遊び百科」  
タイ王国TV番組「スゴイジャパン」他



ご清聴ありがとうございました。